

令和7年度 喜久田中学校便り

朝日輝く丘の上



第7号

発行日：令和7年5月26日

文責：校長 物井 隆

連絡先：959-2204

学習旅行大成功！



5月23日（金）、1年生は会津若松市へ2年生は仙台市へ学習旅行に出かけました。天候にも恵まれ、生徒たちは旅行を満喫することができました。自分たちで立案した計画をしっかりと実行し、協力して行動することができました。それぞれの都市で郡山市とは違った文化や味覚を経験することができました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

3年生の論語の学習から考えたこと

3年生は「論語」の学習を行っています。論語とは孔子の教え・言行をまとめたものです。日本にも多大な影響を与えました。「子曰く〜」で始まる文章です。例えば、あいさつのことであったり、目上の人を敬うことであったり、日本人の常識になっていることの多くも論語の影響を受けています。

その論語からできた言葉である「忠恕」を全校集会で話をしました。「忠恕」とは「自分の良心に忠実であることと、他人に対する思いやりが深いこと」です。先生方から「忠恕」を発揮して行動する生徒の話をよく聞けがあり、うれしく思っています。体育のハードルでの授業で転んだ生徒に対して優しく「大丈夫？」と声をかけ、さっとハードルを直してくれた話。欠席した生徒のためにノートを取り、次の日に手渡したなどなど。学習旅行でも忠恕が発揮されたと聞きました。喜久田中学校に赴任して2か月、たくさんの忠恕を目の当たりにして、日々幸せを感じています。子どもたちも忠恕に触れ、笑顔になっていることと思います。

さて昨今の教育現場では、この忠恕の心に欠ける悲しい出来事が問題になっています。SNSを使った心無い書き込み、いじめ問題など…。自分の良心に忠実に、他人に思いやりをもった言動を行っていけば、このような問題はなくなると思います。これからも教職員一丸となり、忠恕の心をもつ喜久田の子どもたちをますます大きく育てていきたいと思っています。

